千曲市立治田小学校だより NO.1 夢に向かって一歩ずつ

4月号 R4.4.21 発行:学校長 松田幸一

4月6日 **入学式** 54名の新入生を迎え、 令和4年度が 全校303名でスタートしました。





コロナ禍の中、市教育委員の新海様、新入生保護者皆様に参列をいただき、無事に入学式が挙行 出来ましたことをご報告申し上げます。また、リモートではありましたが、令和4年度1学期始業 式を行うこともできました。入学式と始業式では、本校の本年度のグランドデザインを踏まえて、 以下のようなお話をしました。

1つ目は、「学校は間違えるところだよ」ということです。できないことが、できるようになるために勉強するところです。できないこと、分からないこと、間違いや失敗も、当たり前のことなのです。先生方には、「間違えや失敗を許してあげてね。」とお願いしてあります。間違うことや失敗することをこわがらずに、まずはやってみましょう。失敗したら、よく見て、よく聴いて、よく考えて、失敗の中に詰まっている、できるようになるヒントをたくさん手に入れ、自ら進んでどんどん学んでいきましょう。

2つ目は、「**お友だちは、宝物だよ**」ということです。お友だちが笑顔になるように、工夫や我慢をすることを「思いやり」とか「優しさ」といいます。皆さんは、指にとげが刺さったことがありますか。見えるか見えないかの小さなとげでも、チクチクして痛くて気になってしますよね。お友だちに意地悪をすると、この目に見えないとげが飛んでいって、お友だちに刺さってしまいます。そして、チクチクと悲しい気持ちになってしまいます。お友だちは宝物、「思いやり」や「優しさ」をもって、助け合い、支え合っていきましょう。

3つ目は、「**最後までやってみよう**」ということです。小学校は、新しいことがたくさん始まります。勉強もその一つです。最初は難しくても、諦めずに続けてやってみましょう。きっとできるようになります。ちょっとできるようになると、楽しくなります。楽しくなると、どんどんできるようになります。新しいことが始まったら、楽しくなるまで、続けてやっていきましょう・・・。」

子どもたちが生活をする学校は、毎日様々なことが起こりますが、子どもたちの自立・自律に向けて、それらを「学び」に変えるよう教育活動を進めて参ります。保護者の皆様には、ご理解ご協力をお願いいたします。ご心配なことやお気づきの事がありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

☆令和4年度 新任職員紹介☆

※家庭配付学校便りには、掲載してあります



令和4年度(2022)千曲市立治田小学校運営方針(グランドデザイン)

学校教育目標 平成 16 年 4 月~

『「ふるさと治田」に学ぶ 心ゆたかな子ども』

教育理念「地域に学び、地域に発信」(子ども主体の総合的な学習の時間の充実)

昭和47年(1972) 開校以来の理念「地域に根差した教育」

【地域実態と土台】 学校は地域のものであり 地域とともにつくるもの

「治田型コミュニティスクール」夢と目標・「治田の子どもを守る会」信頼と安全 地域の方は、地域の未来を託す子ども達に**「あいさつ」**ができる姿を求めている。

挨拶は根底的対話の原点、相手を尊重する行為と心持ちそのもの。治田と 呼べば治田と 応 える。

夢に向かって一歩ずつ

~ 開校50周年+1年目 新たな歴史へ一歩をふみだす。~

くめざす子どもの姿>

- の 進んで学ぶ 子とも
- ② 支え合う子ども
- ③ 最後までやりぬく 子ども

【実現のためのキーワード群】

学びに向かう力・心 創造力 挑戦

挨拶 思いやり ルールを守る

継続 忍耐 成功体験



Heart ハート Rules ルール Tough タフ

HRT の三観点で推進

H=思いやり

R=きまりを守る

T=粘り強い継続

【新型コロナ感染症対策に伴う活動の見直し】

4月22日(金)授業参観 → 中止

PTA総会 → 書面決議

PTA役員紹介 → リモート

新任職員紹介 → リモート

学級PTA → 予定通り実施

5月13日(金)鑑賞音楽教室 → 中止

5月14日(土)協働の森づくり → 小学生の

参加なし

千曲市立治田小学校の学校運営方針を基に、「子どもが主役」の学校、心と心がふれあい、居場所があり、安心できる、明日も行きたくなる学校を目指し、保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りして、全校児童303名、教職員38名が力を合わせ「チーム治田」一丸となって、「夢に向かって一歩ずつ」学校づくりを進めて参ります。どうかよろしくお願いいたします。